

CKD の重症度分類

原疾患		蛋白尿区分		A 1	A 2	A 3
糖尿病		尿アルブミン定量 (mg / 日) 尿アルブミン / Cr 比 (mg / gCr)		正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
				30 未満	30 ~ 299	300 以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量 (g / 日) 尿蛋白 / Cr 比 (g / gCr)		正常	軽度 蛋白尿	高度 蛋白尿
				0.15 未満	0.15 ~ 0.49	0.50 以上
GFR 区分 (mL / 分 / 1.73m ²)	G1	正常または 高値	90			
	G2	正常または 軽度低下	60 ~ 89			
	G3a	軽度 ~ 中等度低下	45 ~ 59			
	G3b	中等度 ~ 高度低下	30 ~ 44			
	G4	高度低下	15 ~ 29			
	G5	末期腎不全 (ESKD)	< 15			

重症度は原疾患・GFR 区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKD の重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑 のステージを基準に、黄 、オレンジ 、赤 の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

(KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改変)

参考文献: 日本腎臓学会誌 CKD 診療ガイド 2012, 東京医学社 2012